

## 第 4 回 中央区自治協議会 会議概要

<b>開催日時</b>	令和 6 年 10 月 25 日（金） 午後 3 時から午後 5 時まで
<b>会 場</b>	新潟市役所本館 6 階 講堂
<b>出席者</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">委 員</div> <p>           玉木委員、豊島委員、米倉委員、高田委員、上之山委員、伊藤委員、野澤委員、樋口委員、山岸委員、鈴木委員、長谷川委員、井上委員、小林(栄)委員、小林(寿)委員、田中委員、渡部委員、佐藤委員、八木委員、高橋委員、土田委員、小奈委員、森本委員、松川委員、桐生委員、若木委員、北川委員            出席 26 名            欠席 6 名            (渡辺(雅)委員、唐沢委員、吉岡委員、渡邊(俊)委員、寺井委員、高見委員)         </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">事務局・説明者</div> <p>           [新潟市] 土木総務課主査            [新潟市教育委員会] 教育支援センター所長、中央図書館長、中央公民館長            [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐         </p>
<b>議 事</b>	<p>1 開会</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 会議の成立について 委員 32 名中 26 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 令和 7 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について （意見聴取）（資料 議 1）</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 総務課長より、「令和 7 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」について説明があり、この事業案に対する自治協議会としての意見を提出してもらいたいと依頼がありました。</p>

- 松川委員より、「地域のお宝！再発見事業」について、看板やバス、観光案内所を活用して訪れた方が自然と歩きたくなるような仕掛けや予約不要のまち歩きの仕組みを作ってほしいと要望がありました。地域課長より、看板等について新たな視野に入れていきたいとの回答と、シティガイド独自の取組である、予約不要のまち歩きの紹介がありました。
- 野澤委員より、「みなとまち新潟次世代に向けた古町芸妓魅力発信事業」について、速効性のある取組を考えるべきとの意見がありました。地域課長より、区独自のスタイルである現在の事業となった経緯について説明がありました。
- 若木委員より、古町芸妓や鳥屋野潟を活用して、観光的な観点を取り入れるようにしてほしいと要望がありました。総務課長より、観光・国際交流部や経済部と情報共有しながら観光的な視点でも考えていきたいとの回答がありました。
- 桐生委員より、特定の地域に限定した案内マップがあるといいとの意見と、置屋が見られる花街にもっと注目してほしいとの意見がありました。地域課長より、特定の地域や小路にスポットを当てた案内マップがあるが、周知方法について検討していきたいとの回答と、置屋について柳都振興株式会社などと意見交換しながら検討していきたいとの回答がありました。
- 佐藤会長より、自治協議会に意見聴取をしたうえで事業を決定していくのであれば、事業実績、決算状況についても自治協議会で精査する必要があるのではないかと意見がありました。総務課長より、決算などについて、どのタイミングで精査してもらえるのかを考えていきたいとの回答がありました。

### 3 報告

――委員活動報告――

(1) 部会からの報告について (資料 報 1-1 1-2 1-3 1-4)

- 「第1部会」松川部会長、「第2部会」米倉部会長、「第3部会」田中部会長、「第4部会」北川副部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

- 米倉委員より、コミュニティ協議会からの選出委員へ、防災講演会のチラシを各コミュニティ協議会に配布してほしいと依頼がありました。
- 上之山委員より、第 2 部会の活動に関連し、防災士育成助成金の枠を拡大してほしいと要望がありました。総務課長より、防災課から予算の配当をうけているため、本庁に相談しながら検討していきたいとの回答がありました。
- 松川委員より、第 3 部会について、SNS でも話題となるようなカフェの構想にしてほしいとの要望と、公共交通でのアクセスも考えてほしいとの要望がありました。また、第 4 部会の活動に関して、老舗紹介リーフレットに公共交通でのアクセス方法も掲載してほしいとの要望がありました。田中委員より、カフェの店舗だけでも観光地となる、市民も通いたくなるような注目されるカフェの構想としたいとの回答がありました。北川委員より、紙面のスペースの兼ね合いもあるため、次回の部会で再度検討していくとの回答がありました。
- 佐藤会長より、「第 9 期中央区自治協議会部会活動報告について」の説明がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(2)「中央区区ビジョンまちづくり計画第 1 次実施計画」令和 5 年度の実施結果について（報告）（資料 報 2）

- 地域課長より、「中央区区ビジョンまちづくり計画第 1 次実施計画」における令和 5 年度の実施結果のうち、「中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」で実施した各事業の実施結果について報告がありました。
- 佐藤会長より、令和 7 年度の事業計画には、令和 5 年度の実施結果が反映されているのかとの質問がありました。地域課長より、自治協議会での令和 5 年度の実施結果の説明はこのタイミングとなっているが、各課で前年度の実績を考慮したうえで次年度の計画を立てており、決算額については、9 月の議会で認められてから正式に示していけるとの回答がありました。
- 樋口委員より、「日和山浜魅力創出事業」により新しい観光資源がで

きたと思うので、中央区特色ある区づくり事業にすることで、みんなで検討していけるようにしてはどうかと提案がありました。地域課長より、いずれ区づくり事業になる可能性もあるが、現在は特別的な枠組みとして区長提案事業となっていると説明がありました。

(3) 読書バリアフリーの推進について (資料 報3)

- 中央図書館長より、読書バリアフリーの推進について説明がありました。
- 上之山委員より、よつば学園と連携した取組を行ってはどうかとの提案があり、中央図書館長より、現在も先生と一緒に来館し、図書館の利用方法を学んでいただいているが、今後もいろいろな学校と連携していきたいとの回答がありました。

(4) にいがた雪の日辞典の発行について (資料 報4)

- 土木総務課主査より、にいがた雪の日辞典の発行について説明がありました。
- 佐藤会長より、以前は若い世代が多く除雪が簡単にできていたが、現在は高齢者が多く除雪が難しいという問題があり、地域と行政が共に問題解決を図っていかなければならないとの意見がありました。

## 4 その他

(1) 区役所からのお知らせ

- 健康福祉課長より、「認知症地域支えあい推進事業」における認知症啓発リーフレットについて紹介がありました。
- 佐藤会長より、認知症に関連して、マイナンバーカードの健康保険証利用に伴い、特別養護老人ホーム等に入所している方でマイナンバーカードを作成していない場合の対応方法について質問がありました。窓口サービス課長より、マイナンバーカードの保険証利用をしなかった場合、代わりに資格確認書により受診可能と回答があり

	<p>ました。</p> <p>(2) 委員からのお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 松川委員より、「バス無料デー」について紹介がありました。</li> <li>○ 森本委員より、新潟市市民活動支援センターでの「水辺シンポジウム」の開催について、お知らせがありました。</li> <li>○ 佐藤会長より、「ちょ～生き物発表会」の開催について、お知らせがありました。</li> </ul> <p>5 閉会</p>
県議・市議	2名
傍聴者	2名
報道機関	0社